みずほマーケット・トピック(2025年10月20日)

自民・維新連立政権~しぶとい円安・円金利上昇~

日本維新の会(以下維新)は自民党との連立政権樹立に向けて意見を集約した模様。21 日の首班指名で高市氏が新首相に選出される公算は大。ヘッドラインでは①消費減税、②議員定数削減、③企業・団体献金の禁止の3つが両党の対立点として注目される。市場の関心は①。維新は「食品に限定した上で2年間の消費減税」を要求するが、今後2年間で高市政権が交代している可能性は十分ある。もっと言えば、自民党政権の存続も怪しい。時限的な消費減税を約束したところで、それが半永久的に存続する恐れはある。そのように心配する向きが多いからこそ高市トレードが巻き戻される中でも為替と金利はさほど修正されていないのではないか。個別の政策論はさておき、金融市場の関心は「高市トレードはどうなるのか」に尽きる。維新は財政・金融政策共に高市総裁ほど拡張路線を求めていない。よって、新政権の下では高市トレードの復活はないとの見方が大勢ではあるものの、そこまで決め打ちすることにも危うさはある。

~恒久化が懸念される消費減税~

本稿執筆時点の情報を元にすれば、19 日に党役員会を開催した日本維新の会(以下維新)は 自民党との連立政権樹立に向けて意見を集約した模様である。本日にも吉村代表と高市自民党 総裁の間で合意文書が交わされ、21 日の首班指名で高市氏が新首相に選出される見通しだ。も っとも、相応の責任を負う閣内協力ではなく、あくまで閣外協力にとどめるという維新の慎重姿勢も 合わせて報じられている。高市政権が短命に終わるとの思惑は方々で強く、維新としても政権交代 時のダメージコントロールを欠かしたくないというのが本音なのだろう。

ヘッドラインを見る限り、連立に向けて政策面で摩擦が起きそうな政策は①消費減税、②議員定数削減、③企業・団体献金の禁止の3つになりそうである。既報の通り、先週16日時点で維新は、連立政権入りの要求条件として12項目を自民党に提示している。従前連立を組んでいた公明党との間でも齟齬が目立った安全保障、改憲そしてエネルギー政策といった論点で自民党と維新に大差はないが、やはり金融市場の関心は①に集まるだろう。先の参院選で確認したように、そもそも自民党以外の野党全てが減税を主張し、その自民党が選挙で大敗を喫したという経緯がある。

維新もその他野党の例に漏れず、「食品に限定した上での時限的な消費減税」を要求している。 具体的に、この「時限」は2年間を指しているようだが、それが遵守される未来に確証は全く持てない。例えば、今後2年間で衆院解散総選挙が行われ、高市政権でなくなっている可能性は十分考えられるし、もっと言えば自民党政権が残っているかどうかも分からない。時限的な消費減税を約束したところで、それが半永久的に存続する恐れはあるだろう。実際、そのように心配する向きが多いからこそ高市トレードが巻き戻される中でも為替と金利はさほど修正されていないのではないか。結局、少数与党ゆえに野党からの拡張財政要求は甘受せざるを得ない。これは自民党に限らず、今後潜在的に生まれるだろう日本の政権与党全てに共通する現象として留意したい。

裏を返せば、それ以外に金融市場が注目している論点は乏しい。②や③は議員にとっては死

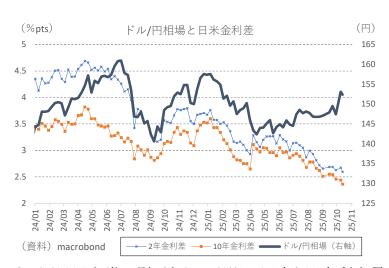
活問題かもしれないが、金融市場の関心事ではなく、恐らく国民の関心事でもないだろう。維新の拘っている副都心構想に至っては、国民に認知されているかも怪しい。

一方、7月の参院選公約において、社会保障改革を議論の遡上に上げていたのは維新だけだった。また、高齢者の医療費について窓口負担を現行の1割から3割へ引き上げることや出産・保育の無償化なども謳われていた。これらは現役世代にとっては前向きな政策であり、自民党がようやく前向きに検討を進めることができるのかは期待を持って注目したい点ではある。

~髙市トレードの今後~

個別の政策論はさておき、<u>金融市場の関心は「高市トレードはどうなるのか」に尽きる</u>。維新は財政・金融政策共に高市総裁ほど拡張路線を求めていない。財政健全化を重視しつつ、金融政策の正常化も受け入れる姿勢が窺われる。そのように考えた場合、<u>新政権の下では10月上旬に見た</u>ような円安・株高は再現が難しいと考えるべきなのだろう。

片や、国民民主党が自民党と連立を 組むという展開であれば、その再現も十 分考えられたという解説はよく耳にす る。この点、国民民主党はあくまで短命 に終わりそうな高市政権には乗れないと いう算段であり、次の国政選挙を念頭に 立ち回りを続けるはずである。結局、市 場参加者からすれば、短期的に高市ト レードに程々のブレーキをかけるとして も、今後は常に「国政選挙→国民民主 党の躍進」を念頭に置くことになる。短



期的に高市トレードの復活は難しいとしても、国民民主党の影がちらつく限り、円安と円金利上昇が完全に巻き戻ることも同じく難しいように思える。かれこれ円金利上昇と円安が半年近く併存しており(図)、自公政権が崩壊し、維新との連立が取り沙汰されても、その状況は大きく変わっていない。155 円突破を前提に日経平均株価が 5 万円を視野に収めるような展開は遠のいたとしても、「円と日本国債は敬遠したい」という日本政治の情勢は、基本的に据え置きと見る向きが多いのではないか。そもそも財政・金融政策は時の経済情勢に応じて変容しやすいものだ。特に、金融政策の価値観を巡って連立与党が分断するほど、維新が日銀に大きな関心を寄せているわけではあるまい。世論が望む限りにおいて金融緩和は容易に受容するはずである。「維新になったから高市トレードは終わり」と決め打ちするのは若干危うい想定にも思える。

国際為替部

チーフマーケット・エコノミスト 唐鎌大輔(TEL:03-3242-7065)

daisuke.karakama@mizuho-bk.co.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

2025年10月20日

バックナンバーをご希望の方は以下のサイトからお取り頂くことも可能です http://www.mizuhobank.co.ip/forex/econ.html (Archives) http://www.mizuhobank.co.ip/forex/econ.backnumber.html

選手機・		ık.co.ip/forex/econ.html (Archives) http://www.mizuhobank.co.ip/forex/econ_backnumber.html
2005年月15日	発行年月日	過去6か月のタイトル
2005年10月15日 スピーアンフィネグサンブリング・サンプの担保を担い。 2005年10月15日 3月 日		
# 新聞人民意歌の対象を受け、		
2002年10月1日	2025年10月15日	
2005年10月10日	0005年10日14日	
2002年10月9日		
2002年10月2日		
2002年19月1日		
2005年10月3日 第一部衛展電子中歌の高書響 2005年10月3日 2015年11月3日 2015年1		
2025年10月3日 3 東西の代資業構造成整の設定しいて1020年月末時曲) 2025年10月2日 12年度上年期に一土「日の20年間の上海で 2025年10月2日 12年度上界形で、日本の20年間の上海でのまた。第一年間の11年 12年 12年 12年 12年 12年 12年 12年 12年 12年		
2005年10月1日 2年 2年 年初 レビュー 主義の政権 名称 を呼び (***) 2005年10月1日 2月 2月 2005年10月1日 2月 2005年10月1日 2月 2005年10月1日 2月 2005年10月1日 2月 2005年10月1日 2月 2005年10月1日 2月 2005年20月1日 2005年		
2020年9月20日 1		
2005年9月20日 日東京都 (2005年) 120日 日東京都東洋東京 (2005年) 120日 日東京都 (2005年) 120日 日本 (2005年)		
2005年9月2日 3		
2005年3月19日 日東金蔵東京安全の19月上門は東いの一名 2005年3月19日 1706と8月19日 1月19日 1月1		
2002年月19日 京本版		
2002年9月18日 日の仮を換えて一型形にあらぬ性性質量の		
2005年5月12日 日本整路電景を含むアレニーの日本、		
2005年9月10日 日本世帯大臣共和一年の2007年2月17日 日本世帯大臣共和一年の2017年2月17日 日本 大部国人政党の対象を立て、金木は現代政権、利上げの場を協つ)		
選及を「COO2年9月11日	2025年9月16日	日米財務大臣共同声明の読み方~2つの論点~
2005年9月1日	2025年9月12日	本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2025年8月分)
2005年9月10日 円相参の素絵整理について、受計でとなった日間達へ 2005年9月2日 繋が質用になっていまった。2005年9月2日 対土教育が5000年から産の発圧地 2005年9月2日 対土教育が5000年から産の発圧地 2005年9月2日 対土教育が5000年から産の発圧地 2005年9月2日 対土教育が5000年から産の発圧地 2005年9月2日 対土教育が5000年から産の発圧地 2005年9月2日 対土教育が5000年から産の発圧地 2005年9月2日 フェアンルー・大学シールの含み方 2005年9月2日 フェアンルー・大学シールの含み方 2005年9月2日 フェアンルー・大学シールの含み方 2005年9月2日 フェアンルー・大学シールの含み方 2005年9月2日 フェアンルー・大学シールの会み方 2005年9月2日 大学のより大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大		週末版(ECB政策理事会を終えて~基本は現状維持、利上げの機を窺う~)
2025年9月8日	2025年9月11日	警戒すべき「貰い事故」〜海外からの財政リスク相場〜
2025年9月8日	2025年9月10日	円相場の需給環境について〜頭打ちとなるヒト関連〜
2025年9月3日 選末版 2015年9月3日	2025年9月9日	誰が首相になっても「変わらぬ3つの論点」
2025年9月3日		
2025年8月21日	2025年9月5日	
2025年8月26日		
2005年8月27日		
2005年8月25日		
2005年8月20日		
2005年8月0日 1-9月泉、洋泉園教山良養科一口でデータ〜 2005年8月1日 1-2月泉の戸東藤田県につじて、ご幸福側の〜 2005年8月1日 1-2月泉の戸東部屋につじて、ご幸福側の〜 2005年8月1日 2		
2025年9月19日 上井県の中の素給環境について、改善報信・ 2025年9月19日		
2025年9月18日 欧州の外交成表が垣間見えた米高音協会録 2025年9月18日 木野島人は寝夜の対外電グロー動の(2025年2月分) 2025年9月18日 1979と小ランプは設定・金典は「無種面の管理スト(~ 2025年9月18日 2079と小ランプは設定・金典は「無種面の管理スト(~ 2025年9月18日 2025年9月19日 2025年9月19日 2025年9月19日 2025年9月19日 2025年9月19日 2025年9月19日 2025年9月1日		
2025年9月16日 本海域人投資的外対金をフロー動向(2025年1月分)		
選手版(「家計・部門の投資を助し、選手版)		
2025年9月14日 ニクソント・ランブ比較論へ争点は「蘇竜鹿の管理コスト」~ 2025年9月12日 ニクソント・プンブルを論へ受診者で 2025年9月18日 満来版	2020-071101	
2025年9月18日	2025年8月14日	
2025年9月1日		
2025年8月8日		
2025年8月5日		
2025年7月3日 国来版 (日銀会会を終えて〜電は完全に賭木がも10月科上げが視野に〜) 2025年7月29日 米田康北1の物館・5月は過去最大の資本流入〜 2025年7月29日 米田康北1の物館・5月は過去最大の資本流入〜 2025年7月29日 東東東京社会の株で、9月から状況をからず〜) 2025年7月21日 東東東京を終えて〜年以前の影像・ 2025年7月21日 東東東京を終えて〜年以前が成立。 2025年7月21日 東東京 (日田東京・2025年7月19日 2025年7月19日 東東京 (日田東京・2025年7月19日 日本版トラスショック再等・302年7月19日 日本版トラスショック再等・302年7月19日 日本版トラスショック再等・302年7月19日 日本版トラスショック再等・302年7月19日 日本版トラスショック再等・302年7月19日 日本版トラスショック再等・302年7月19日 日本版トラスショック用等・302年7月19日 日本版トラスショック用等・302年7月19日 日本版上の大田京・1025年7月19日 日本版市 1025年7月19日 日本の市 1025年7日19日 日本市 1025年7日19日 日		米EU交渉の評価~妥協か、英断か~
2025年7月31日 FMOKを終えて〜年末以降、非常に応かな状況に〜 2025年7月28日 対象投資利益の解釈へ「9098股本におる」の意味〜 2025年7月28日 対象投資利益の解釈へ「9098股本におる」の意味〜 2025年7月28日 日本版「日の版策事事金を終えてへの目から状況変わらず〜) 日本版「日の版策事事金を終えて、で現から状況変わらず〜) 日本版が5つスションの再令へ関東では東京をは、2025年7月18日 日本版か5つスションの再令へ関東は常える〜 2025年7月18日 日本版トラスションの再令、関東は常える〜 2025年7月18日 日本版トラスションの再令、関東は野は名のかり、 2025年7月18日 日本版トラスションの再令、関東は関北名のかり、 2025年7月18日 日本版トラスションの再令へ関東の課程は各のかり、 2025年7月18日 日本版トラスションの再令へ関東を開発したるので、2025年7月18日 日本版かられているのは米国・一日本の第2025年7月18日 日本版かられているのは米国・一日の利用についているのは、2025年7月18日 関東の重要者などなので、日間の中間についているのは、2025年7月18日 関東の重要者などなので、日間の中間についているのは、2025年7月18日 関東の重要者などなので、日間の中間についているのは、2025年7月18日 関東の重要者などなので、日間の中間についているのは、2025年7月18日 関東の重要者などなので、日間の中間についているのは、2025年7月18日 日本の第2025年7月18日 日本の第20	2025年8月4日	遂に現れた関税の影響~雇用統計の読み方~
2025年7月29日 米田蘭北小の検証・5月は過去量大の資本流入~ 2025年7月29日 対米投資料益の解釈・1909%取られる)の意味~ 2025年7月22日 台米販文に62股定理事金を終えて・9月から状況変わらず~) 2025年7月21日 日米販大日間プレビュー・「前門の国内政治、体門の米国政治」~) 2025年7月19日 日本版トラスションの再考・地震神性は否めず~ 2025年7月19日 日本版トラスションの再考・地震神性は否めず~ 2025年7月19日 日本版トラスションの再考・地震神性は否めず~ 2025年7月19日 日本版トラスションの再考・地震神性は否めず~ 2025年7月19日 日本版上ラスションの再考・地震神性は否めず~ 2025年7月19日 日本版出の現状と厳重~日本先少の材料になる政治~ 2025年7月19日 日本版出の現状と厳重~日本先少の材料になる政治~ 2025年7月19日 現外の健康を持てたのは米国・2025年7月9日 現外の健康を持てたのできないとからからないといまからからないといまがらないといまがらないといまがらないといまがらないといまがらないといまがらないといまがらないといまがらないといまがらないといまがらないといまがらないといまがらないといまがらないといまがらないといまがらないといまがらないといまがらないまがらないといまがらないまがらないといまがらない	2025年8月1日	週末版(日銀会合を終えて~霧は完全に晴れずも10月利上げが視野に~)
2025年7月28日 対米投資利益の資駅~「905版とれる」の意味~ 2025年7月28日 選本版でに日後軍事を発化えての目から状況変わらず~) 2025年7月18日 選本版(日銀ブレビュー・「前門の国内政治、後門の米国政治」~ 2025年7月18日 選来版(日銀ブレビュー・「前門の国内政治、後門の米国政治」~ 2025年7月18日 日本版トラシション7月青~配熱性に含めず~ 2025年7月18日 日本版トラシション7月青~配熱性に含めず~ 2025年7月18日 日本版トラシション7月青~配熱性に含めず~ 2025年7月18日 日本版トラシション7月青~配熱性に含め済~ コースのフェアリー 日本版の対状に関連・日本売りの材料になる政治~ コースの現代に関連・日本売りの材料になる政治~ コースの現代に関連・日本売りの材料になる政治~ 2025年7月19日 退水版 2025年7月19日 関税の経費材とを用で、日本の対断は~ 2025年7月19日 関税の経費材とを同で、日銀の判断は~ 2025年7月19日 関税の経費材とを同じ、日本の対断は~ 2025年7月19日 関税の経費材とを同じ、日銀の対断は~ 2025年7月19日 関税の経費材とを同じ、日銀の対断は~ 2025年7月19日 関党の経費材とを同じ、日銀の対断は~ 2025年7月19日 関策の対域を関連・日銀のが経り変わり、日銀の対域を関連・2025年7月2日 選末版 2025年7月2日 選末を国力を関連を関連して、日銀の対域を関連・日銀の強力といるが対域を対して、日銀の対域を関連・日銀の強力といる場合に関連を関連した。 2025年7月2日 2025年7月	2025年7月31日	FOMCを終えて~年末以降、非常に厄介な状況に~
2025年7月25日 出来版では200天年7月26日 は東京ででの政策等から、2025年7月21日 においている日外への影響かり、 2025年7月16日 日本版トランションク再等・無勢性に含めず~ 2025年7月16日 日本版トランションク再等・無勢性に含めず~ 2025年7月16日 日本版トランションク再等・無勢性に含めず~ 2025年7月16日 日本版トランションク再等・無勢性に含めず~ 2025年7月16日 日本版トランションク再等・機能性を考える~ 日本版治の現状に厳望・0日本版小の対対になる政治~ 2025年7月16日 日本版と力ションク再等・機能性を考える~ 1年版治の現状に厳望・0日本版小の対対に厳望・0日本版治の対域に関望・0日本版治の対域に関望・0日本版治の対域に関望・0日本版治の対域に関望・0日本版治の対域に関望・0日本版治の対域に関望・0日本版治の対域に関連・0日を対域に関連・0日を対域に関連・0日を対域に関連・025年7月16日 関税の機能材となる印象・0日級の判断は~ 2025年7月16日 関策を著する家計の投資意致とその今後 2025年7月16日 関東有でる家計の投資意致とその今後 2025年7月16日 現本版 2025年7月16日 日本版治を表示の思議・工事は本上げ~ 2025年7月16日 日本版治を表示の思議・工事は本上げ~ 2025年7月16日 日本版治を表示の思議・工事は本上げ~ 2025年7月16日 日本版治を表示の対域に対域に対域に対域に対域に対域に対域に対域に対域に対域に対域に対域に対域に対	2025年7月29日	「米国離れ」の検証~5月は過去最大の資本流入~
2025年7月3日 日米関税交渉の合意について一日銀への影響あり~ 2025年7月18日 温末版 [日銀丁レビューペー前門の国内政治、後門の米国政治 ペーターの影響を対する。現状に関係の対する。		対米投資利益の解釈~「90%取られる」の意味~
2025年7月12日 参院選を終えて一現状人屋留の影理~ 2025年7月16日 日本版トラスショック再考・微野性は否めず~ 2025年7月16日 日本版トラスショック再考・微野性は否めず~ 2025年7月16日 日本版トラスショック再考・微野性は否めず~ 2025年7月17日 日本版トラスショック再考・微野性は否めず~ 2025年7月17日 2025年7月17日 連末版のの現状と展望~日本売りの材料になる政治~ 2025年7月17日 週末版 2025年7月17日 9	2025年7月25日	週末版(ECB政策理事会を終えて~6月から状況変わらず~)
2025年7月18日		
2025年7月16日 日本版トラスショツ再考~能動性は否めず~ 2025年7月14日 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2025年6月分) 日本政治の現状と展覧~日本売りの材料にみる政治~ 2025年7月11日 遠い詰められているのは米国も一輪~TACOの前接~ 2025年7月19日 現北野の投資者を改とての今後 2025年7月19日 2025年7月19日 関北最初の投資者をなどの今後 2025年7月19日 関北最初を対するの対策になるの対策 2025年7月19日 関北最初を対策を巡る不可思維へ王遠は利上げ~ 2025年7月18日 選素版 2025年7月18日 2025年7月19日 関北最初学者を巡る不可思維へ王遠は利上げ~ 2025年7月19日 2025年7月19日 2025年7月19日 2025年7月19日 2025年7月19日 2025年7月19日 2025年7月1日 2025年6月21日 東版 2025年7月21日 東版 2025年7月21日 2025年7月21		
2025年7月15日 本邦島人投資家の対外資金フロー動向(2025年8月分)		
2025年7月14日 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2025年6月分)		
日本政治の現状と展望~日本売りの材料になる政治~ 2025年7月11日		
2025年7月1日日 温末版	2025年/月14日	
2025年7月10日 追い詰められているのは米国も一緒~TACOの前提~ 2025年7月8日 勝着する家計の投資意敬とその今後 2025年7月7日 物価高対策を巡る不可思議・王道は利上げ~ 2025年7月7日 物価高対策を巡る不可思議・王道は利上げ~ 2025年7月1日 3年版 2025年7月1日 25年1月1日 25年1日 2025年6月21日 東京ないスイスフランへ欧州資産へのローデーション~ 2025年6月25日 東京ないスイスフランへ欧州資産へのローデーション~ 2025年6月26日 週末版(FOMCを終えて〜ドル/円相場への含意〜) 2025年6月1日日 カ北なかった「でき!論~優しての代償は?~ 2025年6月1日日 中東事変とドル/円相場への影響〜円売り優勢〜 2025年6月1日日 中東・華が上ルーの影響・円売り優勢〜 2025年6月1日日 新組入投資家の対外資金フロー動向(2025年6月分) 週末版(変わるドル周落相場の背景〜米国主導ではなべ恒国主導に〜) 2025年6月1日日 新しい対内直投目標の読みカー「骨太の方針」~ 2025年6月1日日 新しい対内直投目標の読みカー「骨太の方針」~ 2025年6月1日日 新しい対内直投目標の読みカー「骨太の方針」~ 2025年6月1日日 加速監視・経験で書を受けて・年金連用への注文マ〜 2025年6月1日日 加速監視・経験で書を受けて・年金連用への注文マ〜 2025年6月1日日 アルラエンビ・エーベド・ドバは当然様できる?~ 2025年6月2日 欧州再車備と欧州版バミルトン・モーメント 2025年6月2日 欧州再連と欧州版バミルトン・モーメント 2025年5月2日日 暦人の連議は判決にゲールチェンジャーになるか? 2025年5月2日日 歴念通り次半日グラーコーストルで、受闘に潜むリスク〜) 2025年5月2日日 歴念通りの球にウェルーエントで、アルラーコーストル・データント 2025年5月2日日 米国後の政技について、受闘に潜むリスク〜) 2025年5月2日日 米国後の政技について、受闘に潜むリスク〜) 2025年5月2日日 米国後にフローマーストル・アルト・アーストー 2025年5月2日日 米のボール・アルト・アルト・アルト・アルト・アルト・アルト・アルト・アルト・アルト・アル		
2025年7月9日 関発する家計の投資意欲とその今後		
2025年7月9日		
2025年7月7日 物価高対策を巡る不可思議~王道は利上げ~ 2025年7月8日 今、考えるユーロ/ドル相場の高値目途 2025年7月8日 インフレ適広が続く家計、誘観強まる若年世代 2025年7月1日 13年版 2025年6月1日 13年版 NATO盲脳会議~動き出した欧州の戦略的自律~ 2025年6月26日 NATO盲脳会議~動き出した欧州の戦略的自律~ 2025年6月27日 漫末版 NATO盲脳会議~動き出した欧州の戦略的自律~ 2025年6月28日 衰えないスイスフラン・欧州資産へのローテーション~ 2025年6月28日 衰えないスイスフラン・欧州資産へのローテーション~ 2025年6月28日 関立へできた日本の高インフレと中東リスクへの不安 2025年6月18日 関かれなかった「へき」論~優しさの代償は?~ 2025年6月18日 関かれなかった「へき」論~優しさの代償は?~ 2025年6月18日 対策を分がり対象全フロー動向(2025年5月分) 通末版(EOMOを終えて~ドル/円相場への影響~円売り優勢~ 2025年6月1日 日銀会会プレビューの指場への影響~円売り優か~ 2025年6月1日 日銀会会プレビューの関与月1度が関与しない」を示す時~ 2025年6月1日 日銀会会プレビューの関与月1度が関与しない」を示す時~ 2025年6月1日 日の基礎的無経環境について~暴落後の挙動~ 2025年6月1日 日の基礎的無経環境について~暴落後の挙動~ 2025年6月1日 日の国医月月資金者物価指数(INCP)の読み方 2025年6月1日 日の国医月月資金者物価指数(INCP)の読み方 2025年6月1日 日の国医月月資金者物価指数(INCP)の読み方 2025年6月2日 区の政策理事会を終えて~利下げは当然視できる?~ 2025年6月2日 欧州再華と欧州版バミルトン・モーント 2025年6月2日 日田の国月月資金を終末にトン・モーント 2025年5月28日 34年ぶりの首位略落~24年末対外純資産について~ 2025年5月28日 湯本版(ユーロ相場の現状についての所感 2025年5月21日 湯本のイン・一なる動・~		
2025年7月2日		
2025年7月3日 今、考えるユーロ/ドル相場の高値目途 2025年7月1日 25年上期ルビュー〜「欧州の強さ」と「Pの弱さ」〜 2025年6月27日 週末版 2025年6月27日 夏末版 2025年6月27日 東えないスイスフラン〜 欧州資産へのローテーション〜 2025年6月27日 東立できた日本の高インフレと中東リスクへの不安 2025年6月27日 夏木版 (FOMCを終えて〜ドル/円相場への含意〜) 2025年6月18日 貴かれなかった「ペき」論〜優しさの代償は?〜 2025年6月18日 貴かれなかった「ペき」論〜優しさの代償は?〜 2025年6月18日 東京をドル/円相場への影響〜円売り優勢〜 2025年6月18日 中東事変とドル/円相場への影響〜円売り優勢〜 2025年6月19日 却個人投資家の対外資金フロー動向(2025年5月分) 週末版 (変わるドル周落相場の背景〜米国主導ではな(他国主導に〜) 2025年6月11日 You を表現してコー〜「もう関与しない」を示す時〜 2025年6月11日 新しい対内直投目標の誘み方へ「骨太の分針」〜 2025年6月10日 新しい対内直投目標の誘み方へ「骨太の方針」〜 2025年6月6日 瀬末版 (ECB政策理事会を終えて〜和下げ局面の終わり?〜) 2025年6月3日 ユーロ圏月消費者物価指数(HICP)の誘み方 2025年6月28日 ユーロ圏月消費者物価指数(HICP)の誘み方 2025年5月28日 コーロ圏月消費者物価指数(HICP)の誘み方 2025年5月28日 2025年5月28日 34年ぶりの首位施落〜24年末対外純資産について〜 2025年5月28日 週末版(ユーロ相場の現状についての所感 2025年5月28日 週末版(ユーロ相場の現状についての所感 2025年5月21日 未郷の少か生に交渉〜日本との違い〜 2025年5月21日 米国債格下げの影響〜急性がではなく慢性的〜 2025年5月19日 米国債格下げの影響〜急性のではなく慢性的〜 2025年5月16日 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2025年4月分) 週末版		
2025年7月2日 インフレ適応が続く家計、誘観強まる若年世代 2025年7月1日 25年上期レビュー~「欧州の始さ」と「FIの弱さ」~ 2025年6月27日 週末版 2025年6月28日 NATO首脳会議〜動き出した欧州の戦略的自律〜 2025年6月28日 「米国離れ」は本当なのか〜4月に起きていたこと〜 2025年6月24日 衰えないスイスラランの欧州資産へのローテーション〜 2025年6月23日 目立ってきた日本の高インフレと中東リスクへの不安 2025年6月28日 関立がたが上へき上端への含意〜) 2025年6月18日 貴かれなかった「ペき」論〜優しさの代償は?〜 2025年6月18日 中東事変とドル/ FI相場への診響〜日売り優勢〜 2025年6月18日 中東事変とドル/ FI相場への影響〜日売り優勢〜 2025年6月18日 中東事変とドル/ FI相場への影響〜日売り優勢〜 2025年6月18日 中東事変とドル/ FI相場への影響〜日売り優勢〜 2025年6月18日 中東事変とドル/ FI相場への影響〜日売り優勢〜 2025年6月18日 日銀会合プレビューへもう関与しないを示す時〜 2025年6月11日 日銀会合プレビューへもも関与しないを示す時〜 2025年6月11日 田銀会者フレビューへもも関与しないで表芽後の姿勢」〜 2025年6月11日 新しい対内直投目標の読み方〜「骨太の方針」〜 2025年6月1日 新しい対内直投目標の読み方〜「骨太の方針」〜 2025年6月6日 温末版 (CEの数度理事会を表えて〜利下げら当の終わり?〜) 2025年6月6日 ユーロ圏5月消費者物価指数 (HICP) の読み方 2025年6月2日 大田東軍後と野州版バミルトンモーメント 2025年6月2日 日野事電を労州版バミルトンモーメント 2025年5月28日 ほピの海軍後と労州版バミルトンモーメント 2025年5月28日 闘き漁りの米をし交渉〜日本との違い〜 2025年5月28日 調末版(二ーロ相場の現状について〜堅調に潜むリスク〜) 2025年5月21日 清潔ペッセント会談の3〜年点化する自動車〜 2025年5月19日 米国債格下げの影響〜急性的ではなく慢性的〜 2025年5月19日 米国債格下げの影響〜急性的ではなく慢性的〜 2025年5月19日 米国債人投資家の対外資金フロー動向 (2025年4月分) 週末版		
2025年6月2日 29年上期レビュー~「欧州の強さ」と「円の弱さ」~ 2025年6月26日 2025年6月26日 2025年6月26日 1 米国離れ」は本当なのか~4月に起きていたこと~ 2025年6月26日 3元 ないスイスフラン~欧州資産へのローテーション~ 2025年6月23日 立ってきた日本の高インフレと中東リスクへの不安 2025年6月23日 直立つてきた日本の高インフレと中東リスクへの不安 2025年6月28日 資かれなかった「べき」論~優しさの代償は?~ 2025年6月18日 資かれなかった「べき」論~優しさの代償は?~ 2025年6月18日 資かれなかった「べき」論~優しさの代償は?~ 2025年6月18日 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2025年5月分) 週末版(変わるトル周落相場の背景~米国主導ではなく他国主導に~) 2025年6月18日 日銀会会プレビュー~「もう男しないたで、暴落後の挙動~ 2025年6月11日 日の基礎的需給環境について~暴落後の挙動~ 2025年6月11日 日の基礎的需給環境について~暴落後の挙動~ 2025年6月10日 新しい対内直投目標の読み方~「骨太の方針」~ 2025年6月9日 当者敬策報告書を受けて・年金運用への注文?~ 2025年6月9日 2025年6月9日 ユーロ圏5月消費者物価指数(HICP)の読み方 2025年6月3日 ユーロ圏5月消費者物価指数(HICP)の読み方 2025年6月3日 欧州再軍備と欧州版バミルトン・モーメント 2025年5月28日 34年ぶりの道位略落~24年末対外経資産について~ 2025年5月28日 銀本ぶりの首位略落~24年末対外経資産について~ 2025年5月28日 銀末版(ユーロ相場の現状について~壁調に潜むリスク~) 2025年5月21日 赤澤ペッセント会談30~争点化する自動車~ 2025年5月21日 赤澤ペッセント会談30~争点化する自動車~ 2025年5月18日 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2025年4月分) 週末版		
2025年6月26日 週末版		
2025年6月26日 NATO首脳会議 ~ 動き出した欧州の戦略的自律 ~ 2025年6月25日 「米国離れ」は本当なのか~4月に起きていたこと~		
2025年6月24日 衰えないスイスフラン〜欧州資産へのローテーション〜 2025年6月23日 目立ってきた日本の高インフレと中東リスクへの不安 2025年6月18日 貫かれなかった「べき」論〜優しさの代償は?〜 2025年6月18日 貫かれなかった「べき」論〜優しさの代償は?〜 2025年6月18日 中東事変とドル/円相場への影響〜円売り優勢〜 2025年6月18日 中東事変とドル/円相場への影響〜円売り優勢〜 2025年6月19日 日銀会会プレビュー〜「もう関与しない」を示す時〜 2025年6月11日 円の基礎的需給環境について〜暴落後の挙動〜 2025年6月10日 新しい対内直投目標の読み方〜「骨太の方針」〜 2025年6月9日 海替政策報告書を受けて〜年金運用への注文?〜 2025年6月6日 週末版(ECB政策理事会を終えて〜利下げ局面の終わり?〜) 2025年6月1日 ユーロ圏5月消費者物価指数(HICP)の読み方 2025年6月1日 医CB政策理事会プレビュー〜和下げは当然視できる?〜 2025年6月2日 欧州再軍備と欧州版バミルトン・モーメント 2025年5月29日 IEEPA違法判決はゲームチェンジャーになるか? 2025年5月28日 34年ぶりの首位陥落〜24年末対外絶資産について〜 2025年5月28日 思念通りの米EU交渉〜日本との違い〜 2025年5月28日 現末版(ユーロ相場の現状についてへを顕に潜むリスク〜) 2025年5月28日 用金利上昇と為替相場についての所感 2025年5月21日 赤澤ペッセント会談30〜争点化する自動車〜 2025年5月19日 米国債格下げの影響〜急性的ではなく慢性的〜 本邦債格下げの影響〜急性的ではなく慢性的〜 本邦債格下げの影響〜急性のではなく慢生的〜 基邦版		NATO首脳会議~動き出した欧州の戦略的自律~
2025年6月23日 目立ってきた日本の高インフレと中東リスクへの不安		
2025年6月20日 週末版(FOMCを終えて~ドル/円相場への含意~) 2025年6月18日 貫かれなかった「へき」論〜優しさの代償は?~ 2025年6月18日 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2025年5月分)		
2025年6月18日 貫かれなかった「べき」論~優しさの代償は?~ 2025年6月18日 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2025年5月分) 週末版(変わるドル周落相場の背景~米国主導ではなく他国主導に~) 2025年6月12日 日銀会合プレビュー~「もう関与しない」を示す時~ 2025年6月11日 円の基礎的需給環境について~暴落後の挙動~ 2025年6月10日 新しい対内直投目標の読み方~「骨太の方針」~ 2025年6月9日 為替政策報告書を受けて~年金連用への注文?~ 2025年6月6日 週末版(ECB政策理事会を終えて~利下げ局面の終わり?~) 2025年6月4日 ユーロ圏5月消費者物価指数(HICP)の読み方 2025年6月3日 ECB政策理事会を終えて~利下げ場通の終わり?~) 2025年6月2日 欧州再車備と欧州版バミルトン・モーメント 2025年6月2日 欧州再車備と欧州版バミルトン・モーメント 2025年5月28日 34年ぶりの首位陥落~24年末対外純資庫について~ 2025年5月28日 銀志版(ユーロ相場の現状について~壁調に潜むリスク~) 2025年5月23日 週末版(ユーロ相場の現状について~壁調に潜むリスク~) 2025年5月21日 赤澤ベッセント会談30~争点化する自動車~ 2025年5月19日 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2025年4月分) 週末版 通末版 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2025年4月分) 週末版 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2025年4月分) 週末版		
2025年6月16日 中東事変とドル/円相場への影響~円売り優勢~ 2025年6月13日 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2025年5月分)		
2025年6月13日 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2025年5月分) 週末版(変わるドル周落相場の背景~米国土導ではなく他国主導に~) 2025年6月12日 日銀会合プレビュー~「もう関与しない」を示す時~ 2025年6月11日 円の基礎的需給環境について~暴落後の挙動~ 2025年6月10日 新しい対内直投目標の読み方~「骨太の方針」~ 2025年6月9日 為替政策報告書を受けて~年金運用への注文?~ 2025年6月9日 為替政策報告書を受けて~年金運用への注文?~ 2025年6月6日 週末版(ECB政策理事会を終えて~利下げ局面の終わり?~) 2025年6月3日 ECB政策理事会プレビュー~利下げは当然視できる?~ 2025年6月2日 欧州再軍備と欧州版ハミルトン・モーメント 2025年6月2日 欧州再軍備と欧州版ハミルトン・モーメント 2025年5月29日 IEEPA違法判決はゲームチェンジャーになるか? 2025年5月28日 34年ぶりの首位陥落~24年末対外純資産について~ 2025年5月28日 銀末版(ユーロ相場の現状について~堅調に潜むリスク~) 2025年5月21日 憲念通りの米EU交渉~日本との違い~ 2025年5月21日 野念通りの米EU交渉~日本との違い~ 2025年5月21日 現末版(ユーロ相場の現状についての所感 2025年5月21日 大澤ペッセント会談3.0~争点化する自動車~ 2025年5月19日 米国債格下げの影響~急性的ではなく慢性的~ 2025年5月16日 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2025年4月分) 週末版		
週末版(変わるドル凋落相場の背景~米国主導ではなく他国主導に~) 2025年6月12日 日銀会合プレビューへ「もう関与しない」を示す時~ 2025年6月11日 円の基礎的需給環境について〜暴落後の挙動~ 2025年6月10日 新しい対内直投目標の読み方〜「骨太の方針」〜 2025年6月9日 為替政策報告書を受けて〜年金運用への注文?〜 2025年6月6日 週末版(ECB政策理事会を終えて〜利下げ局面の終わり?〜) 2025年6月1日 ECB政策理事会を終えて〜利下げ局面の終わり?〜) 2025年6月3日 ECB政策理事会プレビュー〜利下げは当然視できる?〜 2025年6月2日 欧州再車備と欧州版ハミルトン・モーメント 2025年5月29日 IEEPA違法判決はゲームチェンジャーになるか? 2025年5月28日 34年ぶりの首位陥落〜24年末対外絶資産について〜 2025年5月28日 懇念通りの米EU交渉〜日本との違い〜 2025年5月28日 週末版(ユーロ相場の現状について〜壁調に潜むリスク〜) 2025年5月21日 赤澤ペッセント会談30〜争点化する自動車〜 2025年5月21日 未知個人投資家の対外資金フロー動向(2025年4月分) 週末版		
2025年6月12日 日銀会合プレビュー~「もう関与しない」を示す時~ 2025年6月11日 円の基礎的需給環境について~暴落後の挙動~ 2025年6月10日 新しい対内直投目標の読み方~「骨太の方針」~ 2025年6月9日 為替政策報告書を受けて~年金連用への注文?~ 2025年6月6日 週末版(ECB政策理事会を終えて~利下げ局面の終わり?~) 2025年6月4日 ユーロ圏5月消費者物価指数(HICP)の読み方 2025年6月3日 ECB政策理事会ブレビュー~利下げは当然視できる?~ 2025年6月2日 欧州再車備と欧州版ハミルトン・モーメント 2025年6月2日 欧州再車備と欧州版ハミルトン・モーメント 2025年5月29日 IEEPA違法判決はゲームチェンジャーになるか? 2025年5月28日 34年ぶりの首位陥落~24年末対外純資庫について~ 2025年5月28日 懇念通りの米EU交渉~日本との違い~ 2025年5月28日 週末版(ユーロ相場の現状について~堅調に潜むリスク~) 2025年5月21日 赤澤ベッセント会談30~争点化する自動車~ 2025年5月21日 赤澤ベッセント会談30~争点化する自動車~ 2025年5月16日 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2025年4月分) 週末版	2025年6月13日	
2025年6月11日 円の基礎的需給環境について〜暴落後の挙動〜	2025年6日40日	
2025年6月10日 新しい対内直投目標の読み方~「骨太の方針」~ 2025年6月9日 為替政策報告書を受けて~年金運用への注文?~ 2025年6月6日 温末版(ECB政策理事会を終えて~利下げ局面の終わり?~) 2025年6月4日 ユーロ圏5月消費者物価指数(HICP)の読み方 2025年6月3日 ECB政策理事会プレビュー~利下げは当然視できる?~ 2025年6月2日 欧州再軍備と欧州版ハミルトン・モーメント 2025年5月28日 IEEPA違法判決はゲームチェンジャーになるか? 2025年5月28日 34年ぶりの首位陥落~24年末対外純資産について~ 2025年5月28日 懸念通りの米EU交渉・ロ本との違い~ 2025年5月28日 週末版(ユーロ相場の現状について~堅調に潜むリスク~) 2025年5月21日 カーシー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー		
2025年6月9日 為替政策報告書を受けて~年金運用への注文?~ 2025年6月6日 週末版(ECB政策理事会を終えて~利下げ局面の終わり?~) 2025年6月4日 ユーロ圏5月消費者物価指数(HICP)の読み方 2025年6月3日 ECB政策理事会ブレビュー~利下げは当然視できる?~ 2025年6月2日 欧州再軍備と欧州版ハミルトン・モーメント 2025年5月29日 IEEPA違法判決はゲームチェンジャーになるか? 2025年5月28日 34年ぶりの首位陥落~24年末対外純資産について~ 2025年5月28日 懇念通りの米EU交渉~日本との違い~ 2025年5月28日 週末版(ユーロ相場の現状について〜空調に潜むリスク〜) 2025年5月21日 元学ペッセント会談3.0~争点化する自動車~ 2025年5月19日 米国債格下げの影響~急性的ではなく慢性的~ 2025年5月19日 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2025年4月分) 週末版		
2025年6月6日 週末版(ECB政策理事会を終えて~利下げ局面の終わり?~) 2025年6月4日 ユーロ圏5月消費者物価指数(HICP)の読み方 2025年6月3日 ECB政策理事会プレビュー~利下げは当然視できる?~ 2025年6月2日 欧州再軍備と欧州版ハミルトン・モーメント 2025年5月29日 IEEPA違法判決はゲームチェンジャーになるか? 2025年5月28日 34年ぶりの首位陥落~24年末対外純資産について~ 2025年5月26日 懸念通りの米EU交渉~日本との違い~ 2025年5月28日 週末版(ユーロ相場の現状について〜座調に潜むリスク~) 2025年5月21日 赤澤ベッセント会談3.0~争点化する自動車~ 2025年5月21日 赤澤ベッセント会談3.0~争点化する自動車~ 2025年5月19日 米国債格下げの影響~急性的ではなく慢性的~ 2025年5月19日 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2025年4月分) 週末版		
2025年6月4日		
2025年6月3日 ECB政策理事会プレビュー~利下げは当然視できる?~ 2025年6月2日 欧州再軍備と欧州版ハミルトン・モーメント 2025年5月29日 IEEPA違法判決はゲームチェンジャーになるか? 2025年5月28日 34年ぶりの首位陥落~24年末対外純資産について~ 2025年5月28日 懸念通りの米EU交渉~日本との違い~ 2025年5月23日 週末版(ユーロ相場の現状について~堅調に潜むリスク~) 2025年5月22日 円金利上昇と為替相場についての所感 2025年5月21日 赤澤ベッセント会談3.0~争点化する自動車~ 2025年5月19日 米国債格下げの影響~急性的ではなく慢性的~ 2025年5月16日 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2025年4月分) 週末版		
2025年6月2日 欧州再軍備と欧州版ハミルトン・モーメント 2025年5月29日 IEEPA違法判決はゲームチェンジャーになるか? 2025年5月28日 34年ぶりの首位陥落~24年末対外純資産について~ 2025年5月28日 懇念通りの米EU交渉や日本との違い~ 2025年5月28日 週末版(ユーロ相場の現状について〜堅調に潜むリスク〜) 2025年5月29日 円金利上昇と為替相場についての所感 2025年5月21日 赤澤ベッセント会談3.0〜争点化する自動車〜 2025年5月19日 米国債格下げの影響〜急性的ではなく慢性的〜 2025年5月16日 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2025年4月分) 週末版		
2025年5月29日 IEEPA違法判決はゲームチェンジャーになるか? 2025年5月28日 34年ぶりの首位陥落~24年末対外純資産について~ 2025年5月28日 憲念通りの米EU交渉~日本との違い~ 2025年5月28日 週末版(ユーロ相場の現状について~堅調に潜むリスク~) 2025年5月22日 円金利上昇と為替相場についての所感 2025年5月21日 赤澤ペッセント会談3.0~争点化する自動車~ 2025年5月19日 米国債格下げの影響~急性的ではなく慢性的~ 2025年5月16日 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2025年4月分) 週末版 週末版 34年の日本が日本の対象を表現している。 34年の日本が日本の対象を表現している。 34年の日本が日本の対象を表現している。 34年の日本が日本の対象を表現している。 34年の日本が日本の対象を表現している。 34年の日本が日本の対象を表現している。 34年の日本が日本の対象を表現している。 34年の日本が日本の対象を表現している。 34年の日本の対象を表現している。 34年の日本の対象の対象を表現している。 34年の日本の対象を表現している。 34年の日本の内容のとの表現している。 34年の日本の表現を表現している。 34年の日本の内容のとの表現を表現している。 34年の内容のとの表現を表現している。 34年のと		
2025年5月28日 34年ぶりの首位陥落~24年末対外純資産について~ 2025年5月26日 懸念通りの米EU交渉~日本との違い~ 2025年5月23日 週末版(ユーロ相場の現状について~堅調に潜むリスク~) 2025年5月23日 円金利上昇と為替相場についての所感 2025年5月21日 赤澤ベッセント会談3.0~争点化する自動車~ 2025年5月19日 米国債格下げの影響~急性的ではなく慢性的~ 2025年5月16日 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2025年4月分) 週末版		
2025年5月26日 懸念通りの米EU交渉~日本との違い~ 2025年5月23日 週末版(ユーロ相場の現状について~堅調に潜むリスク~) 2025年5月22日 円金利上昇と為替相場についての所感 2025年5月21日 赤澤ペッセント会談3.0~争点化する自動車~ 2025年5月19日 米国債格下げの影響~急性的ではなく慢性的~ 2025年5月16日 本邦個人投資家の対外資金フロ一動向(2025年4月分) 週末版		
2025年5月23日 週末版(ユーロ相場の現状について〜堅調に潜むリスク〜) 2025年5月22日 円金利上昇と為替相場についての所感 2025年5月21日 赤澤ベッセント会談3.0〜争点化する自動車〜 2025年5月19日 米国債格下げの影響〜急性的ではなく慢性的〜 2025年5月16日 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2025年4月分) 週末版		
2025年5月22日 円金利上昇と為替相場についての所感 2025年5月21日 赤澤ペッセント会談3.0~争点化する自動車~ 2025年5月19日 米国債格下げの影響~急性的ではなく慢性的~ 2025年5月16日 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2025年4月分) 週末版 週末版		
2025年5月21日 赤澤ペッセント会談3.0~争点化する自動車~ 2025年5月19日 米国債格下げの影響~急性的ではなく慢性的~ 2025年5月16日 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2025年4月分) 週末版		
2025年5月16日 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2025年4月分) 週末版		
週末版	2025年5月19日	米国債格下げの影響~急性的ではなく慢性的~
	2025年5月16日	
2025年5月15日 懲りないドル安ナラティブ〜3度目の光景〜		
	2025年5月15日	懲りないドル安ナラティブ〜3度目の光景〜